

【NEWS RELEASE】

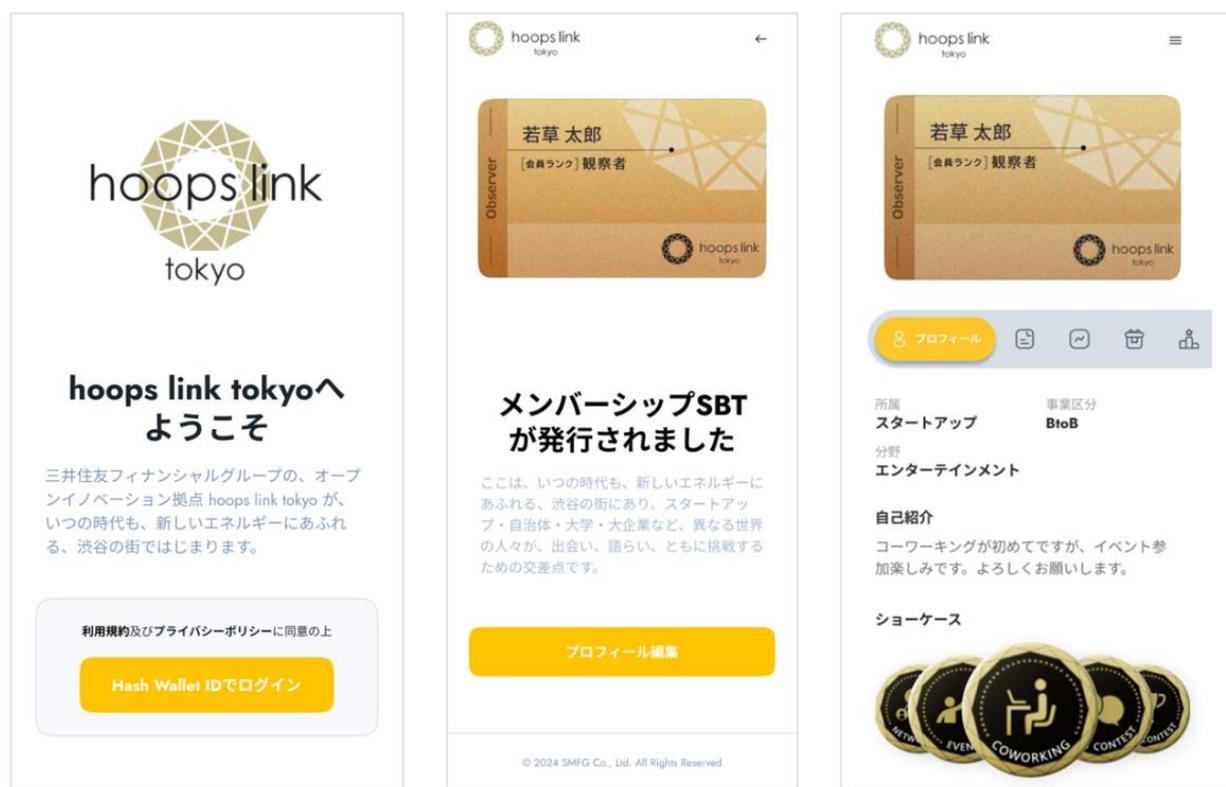
2024年3月12日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

オープンイノベーション拠点「hoops link tokyo」にソウルバウンドトークン会員証導入する件

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は、オープンイノベーション拠点「hoops link tokyo」のコミュニティの活性化並びにソウルバウンドトークン（以下、SBT）に関するノウハウの蓄積のため、国内オープンイノベーション施設で初めてブロックチェーン技術を活用した SBT 会員証システムを導入いたします。

【SBT 会員証】


SMBC グループは、2023年4月株式会社 HashPort（代表取締役 CEO：吉田 世博）と共同で、SBT を用いた社内コミュニティ形成に関する実証実験を実施し、SBT を中心とするコミュニティ形成のノウハウを蓄積してまいりました。

今回の SBT 会員証の導入は、初めて社外のステークホルダーを巻き込んだ実運用となります。SBT 会員証では、「hoops link tokyo」に来場したり、イベントに参加したりすると Token が発行

されます。発行された Token の数に応じて「hoops link tokyo」の運営に関する投票権を付与することで、運営と会員間での双方向コミュニケーションの実施やエンゲージメントの向上を図ります。

SBT 会員証の導入により、オープンイノベーション施設の活性化や実運用でのノウハウの蓄積を通じて、さらなる活用先・活用方法の探索を行い、Web3.0 領域での商用化を目指します。

以 上

【ご参考：SBT とは】

移転不可能な NFT で、ブロックチェーン上で「証明書」として活用することが可能です。今回のケースでは移転不可能であるという特徴を活かし、会員に対し SBT を用いた会員証を発行しました。

【ご参考：hoops link tokyo とは】

「くぐると何かにつながる輪」のコンセプトで社会課題の解決につながる新しい事業・サービスの創出や既存事業・サービスの活性化・高度化等を目的としています。スタートアップから大企業に至る幅広い企業・行政・学術研究機関・NPO 等が、課題を持ち寄り集まり、産官学が連携し、それぞれの技術・知識・ノウハウ・ネットワーク等の強みを活かして課題を解決するなど、「新たな出会い・アイデア・挑戦」が生まれる場となります。現在は約 800 名以上の会員が、新規事業のブレストなどビジネスに関する気軽なコミュニケーションができるスペースとして利用しています。

基本情報	<ul style="list-style-type: none">■ 面積：57坪■ 収容人数： (有り) 約50名 (無し) 約70名
設 備	<ul style="list-style-type: none">■ Wi-Fi■ プロジェクター■ 120インチスクリーン■ 6名用会議室2部屋■ キッチン（ケータリング）

